※令和４年度以降入学生用

学校番号	403

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	古典探究　古文編・漢文編（大修館書店）						
副教材等	新演習古文アチーブ２（桐原書店）見て覚える　読んで解ける　古文単語 330（文英堂） 基礎から学ぶ　解析古典文法（桐原書店）基礎から学ぶ　解析古典文法　演習ノート（桐原書店） 常用国語便覧（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「古典探究」では、古典文学（古文・漢文）を学習します。こまめに辞書を引いて語句を増やしたり、漢字の読み書きを勉強したり、言語文化で培った文章をじっくりと論理的に読む姿勢を活用します。多様な文学作品の学習を通して、文章の書き手がどのような考えをもち、同時代を生きた他の書き手はどのような考えをもっているのかを知ることや、文章の種類が書かれた時代によってどのように変遷しているのかなどについて学習していきましょう。。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めている。	「読むこと」の領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて　他者や社会と関わり、自他の存在について理解を深めるとともに、言葉がもつ価値の認識を深めようとしているとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	説話 ［教材］十訓抄（大江山いくのの道）	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b［　読　］：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：和歌について調べたこと、知っていることについて話し合おうとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	説話 ［教材］今昔物語集（安倍晴明）	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b［　読　］：文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：晴明に関する話を調べて、晴明の人物像を構築しようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	随筆（一） ［教材］方丈記（行く河の流れ／安元の大火）	a：・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b：［　読　］：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：仏教的無常観に基づく、作者の考えについて理解を深めようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
二学期	物語（一） ［教材］伊勢物語（初冠）	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている b［　読　］文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 c：『伊勢物語』の歌物語としての意義を理解し、和歌から登場人物の心情をつかもうとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	物語（二）		定期考査	発問評価	授業態度

※令和４年度以降入学生用

	［教材］源氏物語（光源氏の誕生）	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b［　読　］：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 c：平安時代の貴族文化を踏まえて、登場人物の境遇や心情を理解しようとしている。	小テスト ノート提出	定期考査 課題の提出	発表・レポート 振り返りシート
	物語（三） ［教材］大鏡（花山院の出家）	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b［　読　］：文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：歴史物語の特徴を踏まえ、人物や事件についての作者の視点を考えようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	和歌・歌謡・歌論 ［教材］古今和歌集・新古今和歌集	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b［　読　］：必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：本歌や本説などにも興味をもち、和歌だけでなく当時の歌人や貴族の教養について理解しようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	近世の俳諧 ［教材］俳句	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b［　読　］：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：俳諧について関心を持ち、その歴史的変遷などについて理解を深めようとしている。発句の表現する世界を豊かに想像し、絵や文章でその世界を再構築して表現しようとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート
	故事・逸話 ［教材］漱石枕流/塞翁馬	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。時間の経過による言	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		葉の変化や，古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている b[　読　]:文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。古典の作品や文章について，内容や解釈を自分の知見と結び付け，考えを広げたり深めたりしている。 c:故事成語の内容や文化的背景に興味をもち、学習したことを普段の生活の中に生かそうとしている。			
	史伝―『史記』本紀 ［教材］項羽と劉邦	a:古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[　読　]:文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 c:時代背景や登場人物に興味をもち、人物の心情や行動を読み取ろうとしている。	定期考査 小テスト ノート提出	発問評価 定期考査 課題の提出	授業態度 発表・レポート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　(　　)時間

・書くこと　…　(　　)時間

・読むこと　…　(　　)時間